

あとがき

「織りなそう 力と技と美しさ」をスローガンに、本県にとって50年ぶりの開催となった「福井しあわせ元気国体・障スポ」は、県民をはじめ、市町、競技団体、企業、学校、社会・福祉団体など多くの皆様の参加・協力をいただき、大成功のうちに閉幕することができました。

大会期間中に台風が2度到来し、会場仮設の撤去・復旧、風雨対策や日程変更など対応に悩まされることもありましたが、全日程を無事終えることができたのも、運営に携わった関係者の御理解・御尽力があつてこそと感じております。

今大会では、男女総合優勝（天皇杯）・女子総合優勝（皇后杯）を獲得した本県選手団、雨中で全力の演技を披露した国体総合開会式の出演者、開・閉会式や競技会で声援を送った児童生徒など、県民の誇りとパワーを再確認することができました。

また、初めて国体と障スポの融合を掲げ、観戦・応援や練習への協力など、スポーツを通じた新たな交流も生まれ、スポーツは障がいの有無にかかわらず、すべての人が楽しめるものであるということを実感できた大会になったと思っております。

こうした県民の熱い思いや貴重な経験など、両大会の成果が皆様の心に永く残り、次世代に受け継がれることを願い、この報告書を作成いたしました。今後のスポーツや文化の振興、学校教育の場などにおいて、御活用いただければ幸いです。

結びに、国体・障スポの開催に御協力いただきましたすべての皆様に心から感謝を申し上げ、あとがきとします。

平成31年3月

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会事務局

福井しあわせ元気国体 福井しあわせ元気大会 報告書

発行 平成31年3月 「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会

無断複製、転載を禁じます